



仙台市立鶴が丘中学校

第1学年通信 第8号 令和5年 6月 20日

～援(えん):初めてのテスト,自分を応援しながら学習を進めよう～

まもなく中学校最初のテストです

6月27日に中間考査が行われます。6月6日に1学期中間考査の出題範囲表と学習計画表を配付しました。考査の3週間前から各自で計画を立てて学習を進めていると思います。中学校の定期考査は、4月から約2か月分の学習内容が出題範囲となります。よって数日間の詰め込み学習では、対応できません。これからの1週間は、問題を数多く解いたり、教科書を何度も読み返したりして、理解を深めましょう。



(学習アプリ「navima」で朝学習をする様子)

夏休みの課題について(問題集注文のご案内)

夏休みは各教科から課題が出されます。5教科の課題は今年度から、クロームブック内の学習アプリ「navima」を使用する予定です。さらに問題集で学習したいという生徒向けに「5科のサマーワーク(5教科が1冊にまとめた問題集¥720)」の注文を学校で取りまとめます。購入は任意で、提出等はありません。見本と封筒は4階廊下に設置しますのでご家庭で話し合ってください。(注文×切: 7/ 5)

中総体を終えて(生徒の作文より抜粋)

・「声を出さないチームは負けて、声を出しているチームは勝っています。」顧問の先生の言葉を聞き、僕はすれ違う人に元気に挨拶をしました。観客席では親や小学校の時の先生、ミニバスのみんなが応援してくれました。試合後、先生や先輩の話を聞き泣きました。それは負けたことと先輩を県大会に行かせてあげられなかった悔しさからです。もっと練習をして強くなり、県大会に出場できるよう頑張ります。

・4月に初めてラケットを握りました。出場できることにうれしさもありましたが不安で涙が止まらないこともありました。母は「あなたなら大丈夫」と何度も言ってくれ、支えてくれた母のためにも全力を尽くしました。これからは、あこがれている先輩のように活躍できる人になりたいと思いました。

・僕はこの3日間、とても悔しい気持ちでいっぱいでした。それは選手に選ばれなかったからです。でもいつまでも泣いていられないと思い、「がんばれ!応援してるよ」と選手に声を掛けたり、自分にできることは何かを考えて行動しました。これからの練習では先輩方のプレーからぬすめることはぬすんで、最高の選手になります。

・私はバレーの応援に行きました。試合前の練習の様子や試合中の頑張る姿を見て、かっこいいなと思いました。点数差を縮めていく場面では見ている私も緊張していました。今回の中総体でバレーに興味を持ちました。応援ができてよかったなと思いました。